

# 進路だより

6月号

文責：高等部3年部進路指導係



新型コロナウイルス感染拡大防止のため緊急事態宣言も発令され、本校でも多くの1学期行事の中止・延期が余儀なくされています。2年生・3年生においては、産業現場等における実習（校外実習）が校内実習に変更になりました。1年生は初めての校内実習です。どちらも6月15日～6月26日まで実施されます。気を引き締めて参加できるように生活リズムや体調管理に気をつけて実習を迎えましょう。

## 進路指導(進路決定に向けて)のこれまでの流れについて(今年度はコロナ対策対応)

本校の進路指導では、卒業後に向けて「社会参加」「自立」を目指し、「自分に適した進路先を自分で決めていく」を目標に教育活動を進めています。

**1年生**は、高校生としての生活が始まりました。校内実習（前期/後期）や職場見学（後期実習中）を通して「働くために必要なことを知る」「進路先を知る」ための学習に取り組みます。また、働く上で基礎となる生活習慣や態度、体力を身に付けていきましょう。

**2年生**では、校外での現場実習（前期/後期 各2週間程度）を実施し、「進路先を考える」学習を行います。現場実習では実習先から評価をいただきますが、この評価表が3年生に向けての進路選択の大きな判断材料であり、更なる成長に向けたヒントのひとつとなります。また、自分の得意なことや良いところを伸ばし、苦手なことにも挑戦していきましょう。

**3年生**では、いよいよ「進路先を決める」現場実習（前期/後期 各2週間程度）へと進んでいきます。今までの経験を基に自分自身の希望や特性、得意なことなどを総合的に考えながら、卒業後の進路先を決める実習へと進んでいきます。これまでの体験や実習等の経験・評価を踏まえ、自己の課題を意識し目標をもって取り組んでいきましょう。

進路先決定は3年生の実習だけで決まるものではありません。3年間経験を積み上げていく中で、本人の興味や関心、特性、課題などが少しずつ見えてきます。それらをひとつずつクリアしていき、少しずつ方向性が見えてきて、最終決定へと進んでいくこととなります。本人、保護者が日頃より進路に真剣に向き合い話し合うことや実習後に、いただいた評価を第三者の意見として受け止め、生かしていくことが、よりよい進路に結びつくカギになっていくと思います。

日頃から心がけられること

### 【何事も基本が大事！】

- ・「**素直**」である・・・指示されたこと・指摘されたことを素直に受け入れる。
- ・「**正直**」である・・・仕事に失敗はつきもの。正直に報告ができるか。困っていることを話せる。
- ・「**感謝**」の気持ちをもっている・・・「ありがとう」と自然に感謝の言葉が出てくる。
- ・「**謙虚**」な気持ちがある・・・多くの人に支えられていることを認識し「おかげさま」と思える。
- ・「**あいさつ・返事**」・・・いつでも、どこでも、誰にでも、明るく元気な挨拶ができる。
- ・「**明るく元気がある**」・・・これがあるだけで印象が大きく変わります。
- ・「**失敗の原因を他に求めない**」・・・自分の非を素直に認め、自然に「すみません」と言える。  
(自己の課題や困難さの受容ができているかどうかのカギ)

※ 「衛生面」「身だしなみ」「マナー」については、もちろん基本です！

## 進路指導に関する主な行事等

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため行事等に変更がありました。

○ 産業現場等における実習

【前期】 6月15日(月)～6月26日(金)・・・(高等部全学年校内実習に変更)

【後期】 10月12日(月)～10月23日(金)・・・(現在のところ予定通り)

○ 施設等説明会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)